

## 1 事業の目的

世界遺産白神山地を将来にわたって守り伝えていくためには、県民一人一人が白神山地の価値や素晴らしさを知り、保全のために行動することが必要である。

白神山地を知るためには実際に現地を訪れ、自然とふれあう機会を持つことが最も効果的であるが、秋田県側の散策スポットは数が限られており、またアクセス道路が災害等のために度々不通となるなど、秋田白神を体験する機会を十分に提供できない状況である。

そこで、白神山地世界遺産登録25周年の節目を記念するイベントとして、平成30年シーズンの新緑の時期に合わせて、地域の関係者（行政、観光団体、ガイド団体等）が一体となり、白神山地の自然がもたらす様々な恵みや価値を体験するエコツアーリズムイベントを開催する。

## 2 主催者

秋田県

## 3 開催時期

平成30年6月16日（土）から6月17日（日）

藤里町メイン会場は平成30年6月17日（日）午前9時から午後4時（予定）

※藤里町メイン会場では、平成30年6月16日（土）午前10時から午後5時（予定）で、藤里町主催でのイベントを開催予定であり、会場・必要機材の設置と16日の機材操作は別途、藤里町から委託します。

## 4 会場

### （1）メイン会場（6月17日）

- ・白神山地世界遺産センター「藤里館」前（山本郡藤里町藤琴字里栗63番地）

### （2）シンポジウム会場（6月16日）

- ・能代市内で会場を手配（旧料亭金勇 大広間を仮予約済み）

## 5 経費

2,847,000円以内（消費税含む。）

別途、6月16日（土）の藤里町主催イベント開催経費として、1,119,000円以内（消費税含む。）で藤里町と契約することを前提とした経費積算をしてください。

## 6 あきた白神まつり（以下「白神まつり」という。）委託事項

## (1) 会場構成及び必要機材の準備

会場は次により構成するので、レイアウトを作成してください。また、必要機材等を準備してください。

なお、機材の種類及び数量等は参考ですので、企画提案の内容に合わせて適宜変更しても差し支えありません。

6月16日(土)の藤里町開催イベントにあわせて会場及び必要機材を設置し(藤里町から業務委託)、6月17日(日)の秋田県開催イベントの終了後に撤去してください。(県委託分、見積りに経費計上)

また、6月16日(土)の能代市でのシンポジウム会場もあわせて手配してください。(候補としては、「金勇」または「中央公民館」)

構成	目的	必要機材等
本部	本部スタッフが常駐し、会場の案内アナウンス、トレッキングの受付等を行う。	テント1張(2間×3間、天幕白)、テント横幕、テントウェイト一式 長机5台、イス6脚
テント村	白神山地周辺地域の食材やB級グルメの試食・販売、ネイチャークラフト等を通じて、白神山地の恵みを体験する。	テント9張(2間×3間、天幕白)、テント横幕、テントウェイト一式 長机32台、イス40脚 参加団体名看板10枚 電気、ガス、水道等の配線、用意は不要 出店者数に応じた数のテント等を設定すること。
飲食スペース	飲食、休憩用	ガーデンテーブル16セット(イス4脚付)、雨天用客席テント一式
アトラクションスペース	トークショー、ライブ等のステージイベントを、芝生スペースで実施する。	音響設備一式(会場内アナウンス用を兼ねる。) 雨天用演奏スペーステント、出演者控室用テント一式
駐車場	来場者用駐車場 会場周辺に、藤里町の協力を得て、約200台分の駐車場(P1~P4)を設ける。	駐車場誘導看板を 駐車場区画割り等は、藤里町の協力を得て実施する。

## (2) 白神まつりの企画案

白神まつりの企画案は次のとおりとします。この企画案を参考として、1の目的を達成することができる白神まつりの内容について企画提案してください。

一部の出演・出展者については県で指定しますので、その内容を含めた企画提案内容としてください。(日程を仮予約済みです。)

### ① ステージイベント(6月17日)

- ・ イベントの雰囲気にあふさわしいアーティスト（秋田県出身が望ましい）を選定し、ライブステージを行ってください。午前・午後各5組程度（計10組以上）のステージイベントを行ってください。
  - ・ 本城奈々、ゆずシャーベットの出演を仮予約済みです。
  - ・ 地元の小中校生や活動サークル等の出演等で今後交渉が必要な場合は、県の担当者も協力します。
  - ・ アーティストの出演依頼と出演料の支払いを行ってください。
  - ・ ステージイベント全体の司会進行も行ってください。
- ② 白神山地がもたらす恵み体験コーナー（テント村）（6月16日～17日）
- ・ 季節の山菜等の食体験、ネイチャークラフト等の白神の自然と親しむことのできる出展企画を提案してください。
  - ・ テント村の出展者（飲食関係）の募集及びとりまとめ等の調整は、藤里町商工会の協力をいただきながら、白神山地の恵みを意識できるような出展者としてください。
  - ・ ネイチャークラフト等の実施にあたっては、材料の調達や当日のスタッフ等について世界遺産センター等地元関係者の協力を得てください。
- ③ トレッキングツアー（岳岱自然観察教育林）（6月17日）
- ・ 遺産地域の雰囲気を体験できる原生的なブナ林の散策を企画してください。
  - ・ トレッキングは事前申込み制とし、申込受付の対応は県が行います。
  - ・ 午前出発、午後出発の2回実施（行程は各3時間程度）することとし、定員は各回25名の合計50名を想定しています。
  - ・ メイン会場からトレッキング場所まで、バスを1台運行してください。
  - ・ 午後の開催分は、秋田駅発着で別途バスを1台運行してください。
  - ・ 計2台のバス借り上げ料をバス会社に支払ってください。
  - ・ トレッキングには藤里町の白神ガイドと事務局・協力団体スタッフが同行します。（受託者の同行は不要）白神ガイドの手配は県でしますが、ガイド料は支払ってください。
  - ・ ベテラン白神ガイドとゲストガイド（登山家 角谷道広氏）による岳岱自然観察教育林を周遊するツアーとなります。（仮予約済み）
  - ・ トレッキング参加者及び同行スタッフについて、人数分の傷害保険に加入してください（白神ガイドは別途保険加入済）。
  - ・ トレッキング参加者には、参加記念品として「参加証明書」と「白神山水」を配布してください。
  - ・ 登山家の角谷道広氏のスケジュールは調整済みです。（前日のシンポジウムとあわせてスケジュール調整済み）
  - ・ 出演者への出演依頼と出演料の支払いを行ってください。
- ④ シンポジウム（6月16日 午後6時から7時30分で開催予定）
- ・ 白神山地世界遺産登録25周年イベントとしてのシンポジウムです。
  - ・ 能代市内に会場を手配し、使用料を支払ってください。（旧料亭金勇大広間

を予約済み)

- ・講演は登山家の角谷道広氏と現地ガイドの斎藤栄作美氏に依頼済みですので、講演料の支払いを行ってください。(角谷氏の旅費は大阪往復で1泊2日、翌日は藤里町でのトレッキングツアーのガイド)
- ・シンポジウムの司会進行も手配済みです。
- ・白神コミュニケーションセンターを通じて依頼していますので、同センターの協力をいただきながら、開催してください。

⑤ その他

- ・ゆとりあ藤里の会場を利用した企画の有無は問いません。会場は予約済みのため、催し物の開催も可能です。(全体企画案の審査の対象となります。)
- ・その他、本イベントの趣旨に合う企画を立案し、実施してください。

### (3) 運営・管理

① 運営・進行

実施計画書、運営マニュアル、進行シナリオ等を作成してください。実施計画書には、会場レイアウト図、タイムスケジュール概要、業務従事者の配置及び役割分担等を記載した運営体制図を添付してください。

② 出展者との連絡調整

テント村の出展者は藤里町商工会と協議した上で募集してください。  
一部の出展者については、県から指定する場合があります。

③ 安全管理

来場者の安全確保に配慮してください。また、イベント保険(出展者・来場者傷害保険、借用施設物損等)へ加入してください。

### (4) 会場設営等

① 設営(メイン会場 ステージ・テント、機材等)

6月15日(金)に行ってください。

② 設置する物

(1)に記載の必要機材の他、会場内において必要な装飾を行ってください。

③ 撤去(メイン会場)

6月17日の終了後、速やかに撤去してください。

### (5) 広報

① チラシ作成・ポスター作成

チラシ(A4両面カラー) 5,000部

ポスター(A2カラー) 50枚

② マスメディア・SNSを活用した広報

マスメディアやSNS等を活用し、白神まつりの開催を広く県内外に周知してください。

③ その他

その他、必要な広報手段について提案してください。

(6) 運営スタッフ用の装備等

運営スタッフ用のネックストラップ（スタッフ表示）を作成してください。スタッフの人数については、県との協議により確定します。

会場内の運営スタッフ間の連絡調整用としてトランシーバーを必要台数配布します。なお、トランシーバーは県から貸与可能です。

(7) 実施報告書

① 提出方法

実施報告書を作成し、平成30年7月31日までにデータ（CD-ROM1枚）で提出してください。

(8) 見積書作成上の留意点

① 県・藤里町の経費負担は以下のとおりで積算してください。

藤里町負担分：6月15日メイン会場のステージ・テント・機材等の設置費  
および16日のステージイベント開催に合わせた機材操作  
※司会進行は町で実施

県負担分：6月17日のメイン会場で開催するステージイベント全般の企画  
運営およびメイン会場のステージ・テント・機材等の撤去費  
6月16日の能代会場で開催するシンポジウムの開催経費  
6月17日の現地ツアーの開催経費  
イベント全体の告知・広告費

② 諸経費（10%程度）を計上することが可能です。

③ 消費税額を明記してください。

(9) 環境への配慮

① ゴミの分別ボックスを設置し、また、テント村出展者へゴミの減量化を促すなど、来場者及び出展者へ3Rを意識させる取組を行ってください。

② 会場の装飾、備品及び印刷物等の調達・作成はもとより、業務運営全般にわたり、環境に負荷をかけないよう配慮してください。

(10) その他

① 上記内容については、県と受託者の協議に基づき変更することがあります。

② 業務概要書に記載されていない内容について、県から提案があった場合、受託者は相談に応じ、必要に応じて契約変更を行うなどの対応をとるものとします。

③ 本業務の再委託は原則として認めません。